日独労働法協会事務局御中

**シンポジウムないし研究会の支援に関する申請書**

西暦　　　　年　　月　　日

職名・氏名

次のシンポジウム・研究会等の開催を予定していますので、協会のご協力を依頼します。

**1．シンポジウム・研究会の名称**：

**日時**：

**場所**：

　＊プログラム（Wordファイル）を添付すること。

**2．HP・メーリングリストでの周知：**　依頼します　　　依頼しません（いずれかを選択してください。）

**3.　助成金の支払い：**　依頼します　　　　依頼しません（いずれかを選択してください。）

　助成金の対象となる招聘**ドイツ人の職名・氏名**：

**振込先**：

　　名義（ふりがな）：

　　銀行名・支店名：

　　口座種類・口座番号：

**助成金の支給基準**：招聘ドイツ人1名につき、2万円。

①同一人物が、別のシンポジウム・研究会等で講演する場合にも、主催者が異なる場合には、それぞれ2万円を支給します（例：A教授が、東京と大阪で講演し、各講演会の主催者が異なる場合）。この場合、本申請書は、それぞれの主催者が提出してください。

②同一のシンポジウム・研究会等に係る助成金を複数人に分けて支給することも可能です（例：ドイツ人4名を招聘したシンポジウムについて認められる8万円の助成金を2人に4万円ずつ支給を希望する場合）。この場合には、上記振込先を複数、記載してください（本申請書の提出は、1通で構いません）。

|  |
| --- |
| **協会からのお願い：**シンポジウム・研究会等の成果を公表する場合には、その情報（著作・掲載誌等）を事務局までご報告ください。ニュースレターおよびHPに掲載いたします。財政的支援を受けた場合に提出することになっている報告書（「シンポジウム・研究会支援規程」10）の内容は、ニュースレターに掲載させていただきます。財政的支援を受けなかった場合にも、当日の様子を報告した文書（字数自由・ワードファイルまたはメール本文でも可）をご提出いただければ、ニュースレターに掲載させていただきます。ニュースレターの充実に向けて、できる限り、ご提出いただければ幸いです。 |